



## 農地局

## 「田んぼダム」に関する農林水産省キャラバンを開催

県内の「田んぼダム」の取組拡大を図るため、令和5年1月25日（水）に農林事務所及び市町担当者向けに事業概要の説明及び意見交換会を開催しました。

当日は、静岡県より県内の「田んぼダム」の取組状況、農林水産省の担当より、事業概要、効果、営農への影響、支援制度等について具体的な事例を踏まえて説明を行いました。

意見交換会では、「田んぼダム」の効果等について質問が複数あり、行政関係者の理解促進につながりました。

今後も事業への理解を促進し、県内の「田んぼダム」の取組みの拡大を図っていきます。

※「田んぼダム」・・・水田の貯留機能を堰板等を設置することにより強化し、雨水貯留機能を人為的に高め流域の治水機能向上を図る取組

農地局農地計画課 054-221-2715

## 農地局

## しずおか川自慢大賞にて世界かんがい施設遺産「寺谷用水」をPR

令和5年2月11日（土）、静岡市民文化会館において3年ぶりとなる「第20回しずおか川自慢大賞」が開催されました。

1年に1回開かれる川仲間の活動発表と交流の場であり、今年は9団体が参加し、それぞれの活動内容を発表しました。

昨年10月に世界かんがい施設遺産に登録された「寺谷用水」を管理する寺谷用水土地改良区も初参加し、「寺谷用水」の歴史や特徴等を、パワーポイントを活用して分かりやすく説明しました。

発表後、会場からは「世界かんがい施設遺産や寺谷用水を初めて知った」という声が多数聞かれました。

今回の登録を契機に、県民の認知度向上が期待されますが、県においても、より一層PRしていくとともに、貴重な地域資源として、次世代に継承していくことで、農業・農村の振興を図っていきます。



農地局農地計画課 054-221-2715

## 東部

### 世界かんがい施設遺産【香貫用水】について展示



東部農林事務所では、令和5年1月10日（火）から1月24日（火）までの期間、「香貫用水」について東部総合庁舎2階ロビーにて展示を行っています。

「香貫用水」は昨年10月に世界かんがい施設遺産として登録されました。

世界かんがい施設遺産とは、かんがいの歴史・発展を明らかにし、かんがい施設の適切な保全に資するため、建設から100年以上経過した歴史的なかんがい施設を国際かんがい排水委員会が認定・登録する制度です。

展示の目的は、登録を契機に広く県民の皆様にご周知していただくためです。

今後も、東部農林事務所では積極的に「香貫用水」についての広報活動を行うことで地域の発展につなげていきます。

東部農林事務所農村整備課 055-920-2165

## 志榛

### 大代川農地防災ダムにおける機器の更新整備

島田市大代にある「大代川農地防災ダム」は、一級河川大井川の支流である大代川下流域の農地、農業施設、住民、家屋を洪水被害から守るため、県営事業により昭和43年に完成した防災ダムです。

関係者以外立入禁止の国有林の中に設置されているため、一般県民の目に触れる機会はほとんどないダムですが、旧金谷町地域の重要な防災施設として機能しています。

現在、ダム築造から50年以上経過し、施設の損傷、設備の耐用年数超過による不具合が生じているため、施設機能の維持、保全のため管理機器の補修及び更新工事を実施しています。

昭和45年の土地改良財産管理委託契約に基づき、県から島田市へ管理を委託してきましたが、令和6年度からは県直轄管理となるため、管理体制の再検討も行っています。



志太榛原農林事務所牧の原用水課 054-644-3406

## 朝生原地区の区画整理工事のほ場において茶樹定植が開始

# 志榛



基盤整備前



基盤整備後

今年度、牧之原市朝生原地区では、1期目の茶園区画整理工事として5.8haの整備が完了し、現在茶樹定植のため耕作者が事前準備をしています。

令和5年2月21日（火）からはセル苗の機械植えなどによる茶樹の定植作業が始まり、3月中旬には完了する見込みです。

志太榛原農林事務所では、朝生原地区の他にも茶園区画整理事業を実施しており、令和5年の一番茶摘採後には、換地計画原案に対する関係者全員の同意を取得した島田市の諏訪原地区、切山地区でも区画整理工事が始まる見込みです。

志太榛原農林事務所牧の原用水課 054-644-3406

## JAとぴあ浜松と若手みかん農家が清水地区の畑総事業を視察

# 西部

西部農林事務所では、柑橘産地生産強化基盤整備プロジェクトとして、JAとぴあ浜松管内の樹園地基盤整備に向けた検討を進めています。

今回は、検討会のメンバー（JAとぴあ浜松、若手の担い手農家、浜名湖北部用土地改良区、浜松市農地整備課、西部農林事務所生産振興課・農村整備課）18名が、令和5年1月26日（木）に中部農林事務所管内の県営畑総事業3地区を視察・研修しました。

参加者は、中部農林事務所農村整備課から農地造成工事や事業費の説明を受けた後、JAしみずから地元の合意形成の進め方、事業実施後の営農状況の変化や担い手・後継者の増加など事業実施の効果の話に熱心に耳を傾けていました。

湖北地域での基盤整備の実施に向けた機運を高めるとともに、将来の地域の農業の在り方についてイメージを持つことができました。

西部農林事務所では、JAとぴあ浜松管内での基盤整備の実現に向け、関係機関と連携し、柑橘産地生産強化基盤整備事業プロジェクトを推進していきます。



西部農林事務所農村整備課 053-458-7224

発行／静岡県経済産業部農地局農地計画課  
〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号  
TEL:054-221-2722 FAX:054-221-2449  
E-mail:noukei@pref.shizuoka.lg.jp

協力／賀茂農林事務所  
富士農林事務所  
志太榛原農林事務所  
西部農林事務所

東部農林事務所  
中部農林事務所  
中遠農林事務所